



## MIZUTA Kihachi | 水田喜八

盲目になろうが、口笛吹いて絵を描こう、若い頃の私でした。いやいや、格闘、苦悶の年月、寝食忘れて没頭の日、長いトンネルのスランプ、欧米、中国、韓国、パキスタン覗いて回ったり。画材にコンクリート、おが屑、消臭剤、試行錯誤、道具の手作りしながら、やって来ました。自らの神経が自ずと働くと、色、色調は重要です。1937年台湾で生まれ7歳で帰国、2024年86歳水田喜八の絵をどうぞごゆるりご覧ください。



## MIZUTA Tom | 水田十夢

アートディレクター・グラフィックデザイナー(Wアソシエイツ代表)、音楽家。日々のデザイン制作と並行して音楽活動、多数のバンドやユニットにベーシストとして所属。戦争体験者であり、画家である父と自分の出自を再認識。観客にとって過去・現在・未来、戦争と平和にまなざしを向けるきっかけになれば、という想いで本展の企画を担当。



Wアソシエイツ Instagram  
www.instagram.com/w\_associates2023/

- 1 喜八はキハチ
- 2 ダイナマイトとドリーム 破壊と想像
- 3 花も鳥も虫も皆ともだち
- 4 腹一杯くら
- 5 笑おうぜ嗤うな
- 6 闇のなかの光
- 7 love&peace 或いはサタンとの和解
- 8 戦争しない国
- 9 ゴドーを待ちながら平和を待つ 諦めない
- 10 すべての出来事はメッセージである

本展は戦後すぐに台湾を引き揚げ、広島で幼少期を過ごした画家、水田喜八(86歳)と、本展の企画を担当するアートディレクター・デザイナーの息子、水田十夢(46歳)の親子二人展となります。戦争体験を持つ父(世代)から、持たない息子(世代)へのバトン。喜八の十の夢、10タイトルの新作ドローイングを中心に油彩、立体と戦争体験インタビュー映像。十夢のイラスト、漫画、立体、映像で構成。平和への想いを込めて。

## EVENT

——— 平和創造ワークショップ ———

## ナジャ &amp; メイ “モザンビークの現在”

9月12日(木) 15:00-17:00 TALK & LIVE (2F ピースコモンズ 60分)

## 作家を囲んで歓談 “喜八と話そう”

9月22日(日) 15:00-16:00 ギャラリートーク (1F 企画展示室 60分)

会場：立命館大学 国際平和ミュージアム1階 企画展示室

会期：2024年 9月9日(月)～9月22日(日)

休館日：9月15日(日)、17日(火)

開館時間：9:30～16:30(入館は16:00まで)

主催：Wアソシエイツ 後援：桜ノ宮 活版倉庫

連絡先：〒534-0027 大阪市都島区中野町4-5-24 Email:info@w-associates.jp

## 見学資料費(入館料)

	個人	団体(20名以上)
大人	400円	350円
中学生・高校生	300円	250円
小学生	200円	150円

※障害者手帳・被爆者健康手帳・戦傷病者手帳をお持ちの方は、ご提示いただきますと見学資料費が免除になります。付添の方も1名まで無料です。

※JAF会員証提示の場合、1枚で5名まで見学資料費が50円引きになります。

※立命館で学ぶ人・働く人は無料です。



立命館大学国際平和ミュージアム  
Kyoto Museum for World Peace, Ritsumeikan University

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1  
TEL.075-465-8151 FAX.075-465-7899  
https://rwp-museum.jp/



詳しくはこちら

台湾生まれヒロシマ育ち神戸で暮らす86歳、画家。

# 水田喜八の夢



造園家の父の仕事で、昭和12年12月3日台湾に生まれる。日本統治下での台湾総督府の命で神社を作る仕事であった。父は昭和12年中戦争で戦死、喜八はその時母のお腹に。その後母も三歳のとき、病死。昭和20年8月15日、7歳で日本敗戦。その直後楽しい台湾暮らしは終焉。兄弟子どもたち7人で日本へのひき揚げ。夜陰に隠れての逃避行。4ヶ月の後、昭和20年12月原爆投下直後の広島、宇品港へ帰還。

そして…喜八は



本展示公式 Instagram  
www.instagram.com/kihachinoyume

2024  
9.9(月) → 9.22(日)

9:30~16:30(入館は16:00まで) ※15(日)、17(火)は休館  
入館料：大人400円(350円)、中学生・高校生300円(250円)、  
小学生200円(150円) ※( )内は20名以上の団体料金

立命館大学  
国際平和ミュージアム1階  
企画展示室

